

中級Ⅱクラス Intermediate II Class	MII-P
クラス名 Title <small>ちゅうきゅう そうごうひょうげんえんしゅう</small> 中級Ⅱ 総合表現演習 Intermediate II: Presentation	プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない] ・Placement test required. ・No selection interview.
講師 Instructor <small>なかざわ</small> 中澤 まゆみ (NAKAZAWA, Mayumi)	
教科書 Textbook <small>にほんごそうごうえんしゅう さが はっぴょう ちゅうきゅうこうき</small> 『トピックによる日本語総合演習 テーマ探しから発表へ 中級後期』 <small>せんしゅうだいがくこくさいこうりゅう</small> (専修大学国際交流センター)	
授業の進め方 Content of the class <small>きしゅう ぶんぼう ごい かくじつ き はな ぜんてい にちじょうかいわ</small> 既習の文法・語彙を確実に「聴ける」「話せる」ことを前提に、日常会話ではな <small>こうしき ば つか ひょうげん い まわ れんしゅう ぐたいてき ないよう</small> く、公式な場で使われる表現・言い回しを練習する。具体的にはテキストの内容、 <small>ず しゃしん ゆうこう もち かくじ いけん しゅちょう の たい</small> グラフ、図、写真などを有効に使い、各自の意見、主張を述べ、それに対するさ <small>しつぎおうとう つう こうとうひょうげんのうりよく こうじょう</small> らに質疑応答を通じて、口頭表現能力を向上させる。	
到達の目標 Goals of the class <small>けんきゅうかい こうてき ぼ じぶん かんが しゅちょう ただ ひょうげん</small> 研究会やゼミなどの公的な場で、自分の考えや主張を正しく表現するための <small>きそりよく み</small> 基礎力を身につけること。	
評価の方法 Assessment <small>ちゅうかん きまつ しゅつせき</small> 中間テスト(スピーチ・Q&A)・期末テスト(プレゼンテーション・Q&A)、出席、 <small>じゅぎょうたいど そうごう ひょうか</small> 授業態度を総合して評価する。	
その他の注意 Miscellaneous <small>せんもんけんきゅうはっぴょう</small> 専門研究発表のためのクラスではありません。 <small>ちょうかいりよく かいわりよく かくにん しょかいじゅぎょう かなら しゅつせき</small> 聴解力、会話力レベルを確認しますので、初回授業に必ず出席すること。	

<p>中級Ⅱクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-R</p>
<p><u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう ろんじゅつぶんどっかい</small> 中級Ⅱ 論述文読解 Intermediate II: Reading</p>	<p>プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない] • Placement test required. • No selection interview.</p>
<p><u>講師 Instructor</u> <small>しもはし みわ</small> 下橋 美和 (SHIMOHASHI, Miwa)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u> <small>だいがく だいがくいん りゅうがくせい にほんご どっかいへん</small> 『大学・大学院 留学生の日本語 ①読解編』(アルク)</p>	
<p><u>授業の進め方 Contents of the class</u></p> <ul style="list-style-type: none"> • 2コマで1課程度の進捗で進めていく。 • 「読むための文法」を中心に、その課の本文を読むのに必要な文法を学習する。 • 次に、「本文」を学習する。その際には、「読む前に」「読みの練習」「読んだあとで」を利用し、論理的な文章の読解スキルの習得を目指す。 • 必要に応じて「本文」の内容について、ディスカッション、要約、作文なども行う。 	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <ul style="list-style-type: none"> • 上記の活動を通して、このレベルのアカデミックな文章が確実に読めるようになることを目指す。 • このレベルの文章によく出てくる文法(各課の「読むための文法」の必要な部分)がわかり、読解に役立てられるようになることを目指す。 	
<p><u>評価の方法 Assessment</u> <small>しゅつせき さんかたいど ちゅうかんしけん きまつしけん ひっき</small> 出席、参加態度、中間試験、期末試験 (筆記)</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u> <small>かくか ごい よしゅう</small> 各課の語彙を予習しておくこと。</p>	

<p>中級Ⅱクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-LIS/R</p>
<p><u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう ちょうどっかい</small> 中級Ⅱ 聴読解 Intermediate II: Listening / Reading</p>	<p>プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u> <small>かわしま のぶ え</small> 川 島 信 恵 (KAWASHIMA, Nobue)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u> <small>ひつよう おう</small> 必要に応じて、プリントを配布する。 <small>さんこうとしょ まな にほんご じょうきゅう</small> [参考図書①『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上級へのとびら』(く <small>ろしお しょうばん き</small> ろしお出版)、②『聴くトレーニング<聴解・聴読解>応用編 日本留学試験 <small>たいおう</small> 対応』(スリーエーネットワーク)]</p>	
<p><u>授業の進め方 Contents of the class</u> <small>こうぎけいしき はなし ほじょしりょう き ないよう りかい ないよう</small> ・講義形式の話を、補助資料をもとに聞き、内容を理解する。また、内容について <small>かんたん おこな</small> 簡単なディスカッションを行う。これにより、中級後半レベルの語彙、文法 <small>ひょうげん にほんぶんか まな</small> 表現、日本文化も学ぶ。 <small>はつおん き と れんしゅう どうおんいぎご ちしき せいかく き と のうりよく</small> ・発音の聞き取り練習をし、同音異義語の知識や、正確な聞き取り能力をつける。 <small>ていど りょう ぶんしょう おんどく き よ</small> ・ある程度の量の文章を音読を聞きながら読むことによって情報収集を速く <small>おこな</small> 行う。 <small>しゅう かていど しんど よてい</small> ・2週で1課程の進度を予定。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u> <small>しりょう はなし き ないよう りかい</small> ・資料をもとに話を聞き、内容を理解できるようになる。 <small>ちゅうきゅうこうはん ごい ぶんぼうのうりよく の</small> ・中級後半レベルの語彙、文法能力を伸ばす。 <small>せいかく き と のうりよく</small> ・正確な聞き取り能力をつける。 <small>おんせい もじ りょうほう しりょう じょうほうしゅうしゅう はや おこな</small> ・音声と文字の両方を使用することにより、情報収集を速く行えるようになる。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u> <small>しゅつせき さんかたいど ちゅうかん きまつ</small> 出席、参加態度、クイズ、中間テスト、期末テスト</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u> <small>ちゅうきゅう かいわ たしょうかんけい も とく ちょうどっかい</small> ・「中級Ⅱ 会話」と多少関係を持たせることがあります。特に、聴読解クラス <small>まな つか はな かた かいわ じゅこう すす</small> で学んだことを使ってたくさん話したい方は、会話クラスも受講することを勧めま す。 <small>ちゅうかいりよく かいわりよく かくにん しょかいじゅぎょう かなら しゅつせき</small> ・聴解力、会話力レベルを確認しますので、初回授業に必ず出席すること。</p>	

中級Ⅱクラス Intermediate II Class	MII-CONV
<u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう かいわ</small> 中級Ⅱ 会話 Intermediate II: Conversation	プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない]
<u>講師 Instructor</u> <small>かわしま のぶえ</small> 川 寫 信 恵 (KAWASHIMA, Nobue)	
<u>教科書 Textbook</u> <small>ひつよう おう</small> 必要に応じて、プリントを配布する。 <small>さんこうとしよ まな にほんご じょうきゅう</small> [参考図書：『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上級へのとびら』 <small>くろしお 出版 しゅつぱん ひょうげん べつ にほんご さくぶん ほうほう かいていばん だいさんしょぼう</small> (くろしお出版)、『表現テーマ別 にほんご作文の方法 (改訂版)』(第三書房)]	
<u>授業の進め方 Contents of the class</u> <small>がっき かん はっぴよう</small> ・ 1 学期間をディスカッション、発表、ディベートの三期間に分けて進める。 <small>にほんじじょう にほんぶんか かんれん おこな</small> ・ 日本事情、日本文化に関連したトピックをもとに、ディスカッションを行う。 <small>とくてい せつてい しりょう はっぴよう はっぴよう き ないよう</small> ・ 特定のトピックを設定し、資料をもとに発表する。また、発表を聞いて内容についてのディスカッションを行う。 <small>かんりやくけいしき おこな</small> ・ 簡略形式のディベートを行う。	
<u>到達の目標 Goals of the class</u> <small>しりょう しょう はっぴよう</small> ・ 資料を使用して発表したり、ディスカッションをしたりできるようになる。 <small>ちゅうきゅうこうはん ごい ぶんぼう ろんりてき ひょうげん つか はな</small> ・ 中級後半レベルの語彙、文法、論理的な表現を使って話せるようになる。 <small>かんりやくけいしき おこな たしや いけん き りかい みずか</small> ・ 簡略形式のディベートを行うことによって、他者の意見を聞いて理解し、自らの意見を論理的に述べるができるようにする。	
<u>評価の方法 Assessment</u> <small>しゅつせき さんかたいど ちゅうかん きまつ</small> 出席、参加態度、クイズ、中間テスト、期末テスト	
<u>その他の注意 Miscellaneous</u> <small>ちゅうきゅう ちょうどっかい あつか すす よてい たしやうかんけい</small> ・ トピックを「中級Ⅱ 聴読解」で扱っているもので進める予定です。多少関係がありますので、特に、中級後半レベルの語彙、文法や聞き取りが弱いと思う方は、聴読解クラスも受講することを勧めます。 <small>はっぴよう じゅんび しゅくだい か</small> ・ 発表やディベートのための準備を宿題として課します。 <small>ちやうかいりよく かいわりよく かくにん しょかいじゅぎやう かなら しゅつせき</small> ・ 聴解力、会話力レベルを確認しますので、初回授業に必ず出席すること。	